

※水色と黄色のセルは回答必須(回答すると色が消失)。				送付先:report@r-ict-advisor.jp (一財)全国地域情報化推進協会	
派遣決定番号134K					
報告日 令和7年9月18日					
報告回次 3日目					
令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	豊橋市			代表者名	長坂 尚登
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	行政デジタル推進室	連絡先電話番号	0532-51-2081
担当者役職	主任	担当者氏名	小貫 竜矢	連絡先E-mail	
住所	440-8501 愛知県豊橋市今橋町1番地				
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)					
団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	
1-3. 支援を求める内容					
支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	オープンデータ推進普及事業		
概要	オープンデータの推進に関する職員向け研修等の開催				
支援を求める分野	人材(DXに関する知識習得・研修・育成) オープンデータ				
2. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	625	令和7年9月11日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年8月29日	フォローアップ(実地)	16時00分	17時00分	
				活動時間(分)	60
2-2. 派遣場所	会場名	豊橋市役所		最寄駅	市役所前
	所在地	豊橋市今橋町1番地		最寄駅からの交通手段	徒歩
3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望					
支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	鈴木 昌幸				
評価	大変良い				
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市のオープンデータ充実に向けて、以下助言を頂けた。 ・公開したいオープンデータのニーズを把握する。誰が、どんな用途で必要としているのか。それらを担当課に伝えることでモチベーション向上につながる。 ・他自治体で公開しているが豊橋市で公開していないもの、統計情報、GISデータ等をオープンデータ化することを検討してみては。また何らかの業務システムを利用している場合、CSV形式でデータ抽出が可能であることが多いので、これらをオープンデータ化するのもよい。				
アドバイザーへの要望事項	なし				
4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】		合計人数	2人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	2	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市におけるオープンデータ利活用を推進するうえで、職員の意識醸成を図る必要がある。				
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・オープンデータの掲載件数の増加 ・オープンデータの利活用に取り組む職員の増加				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「3.派遣アドバイザーに対する評価と要望」に記載のとおり、本市で今後オープンデータを充実させるために必要な助言を頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	本市におけるオープンデータ推進に向けた具体的な方向性や取組を定めることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート実施なし	
4ー3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	研修受講者から提案のあったオープンデータについて、作成・公開できるように個別支援を行う。	
4ー4. 事業の最終的な目指す姿	オープンデータの充実とその活用を通じて、市民の利便性や満足度を高め、地域全体の幸福度向上を目指す。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

